

MEDIA ALERT



<報道資料>

2022年5月12日

ウエスタンデジタル、拡大するクラウド市場に対応する 22TB CMR および 26TB UltraSMR HDD 製品を発表

ハイパースケールクラウド顧客の TCO 低減と SMR 技術の市場への採用加速

ウエスタンデジタルコーポレーション（NASDAQ：WDC、以下ウエスタンデジタル）は、米国サンフランシスコで開催された“*What’s Next Western Digital Event*”において、10 数年に渡り培われた技術革新の成果として、業界をリードする新しい 22TB¹ CMR および 26TB UltraSMR HDD 製品を特定のハイパースケールクラウド顧客向けにサンプル出荷を開始し、最高の面記録密度で市場をリードするとともにお客様に TCO の低減価値を提供することを発表しました。

ウエスタンデジタルの HDD 製品ポートフォリオと面記録密度技術は、ストレージイノベーションの中心に位置しています。当社独自の [OptiNAND™ 技術](#)、エネルギーアシスト磁気記録 ([ePMR](#))、トリプルステージアクチュエータ (TSA)、HelioSeal®、そして今回発表した UltraSMR 技術を駆使することで、HDD のリーダーとして、ePMR 技術で 30TB 以上を実現する道を確実に歩んでいます。

ウエスタンデジタル HDD 事業担当 EVP 兼 GM の Ashley Gorakhpurwalla（アシュリー・ゴラフプルワラ）は次のように述べています。「業界を代表するクラウドプロバイダーの長年のパートナーとして、次世代のクラウドインフラストラクチャーへの要求項目を理解して、HDD の面記録密度向上への技術投資を行ってきました。我々の開発戦略は、世界のクラウドの容量需要に対応するだけでなく、今後数十年にわたるデータセンターの変革に沿ったロードマップを示すことです。ePMR、OptiNAND および今回の UltraSMR 技術は、ウエスタンデジタルの HDD ロードマップの基盤となるものであり、我々の技術革新がクラウド顧客の TCO の低減に寄与して、彼らのビジネス展開を継続的に加速するものと考えています。」

OptiNAND、UltraSMR および ePMR 技術による TCO の低減

新しい ePMR 製品は、ウエスタンデジタルの OptiNAND 技術と組み合わせることにより、比類のないレベルの容量、パフォーマンス、およびデータ可用性を実現します。22TB CMR HDD は、OptiNAND の容量拡張機能を組み込み、1 枚あたり 2.2TB のプラッタを 10 枚搭載したプラットフォームで、面記録密度のリーダーシップを発揮します。

また、OptiNAND と独自のファームウェアおよび HDD システムレベルの先進ハードウェアを組み合わせた UltraSMR も発表しました。この技術は、独自のエラー訂正アルゴリズムにより、1 インチあたりのトラック数 (TPI) を増やし、さらなる大容量化を可能にします。その結果、ウエスタンデジタルの新しい 26TB Ultrastar DC HC670 UltraSMR HDD は、プラッタあたり 2.6TB を実現し、スタックを最適化して SMR のメリットを活かそうとするクラウドの顧客に 18% 多くの容量を提供します。多くのクラウドサービスプロバイダーがデータセンターに SMR 製品を採用することで、26TB という容量は採用加速の転換点となるでしょう。

また、OptiNAND 独自の機能として、HDD 製品は ArmorCache™ という書き込みキャッシュデータの保全機能を備えます。書き込みキャッシュ有効 (WCE) のパフォーマンスと、書き込みキャッシュ無効 (WCD) のデータ保全機能を組み合わせることで、緊急電源オフ (EPO) 時のデータ保護と復元力を強化することができます。この HDD 歴史上初めての書き込みキャッシュデータ保全機能は、どのモードが選択されていても、パフォーマンスとデータ保護の両方をユーザーに提供します。OptiNAND は、WCD モードでもドライブの性能を大幅に向上させ、より大きなブロックの転送によるランダム書き込みで最大の効果を発揮します。256KB 以上の一般的な HDD アプリケーション転送サイズでは、非 OptiNAND ドライブと比較して IOPS とスループットが 40% 以上向上し、1MB の転送サイズではピーク時に 80% 以上の改善が見られます。詳細については、[こちらの技術概要 \(英文\)](#) をご覧ください。

22TB CMR と 26TB UltraSMR HDD の提供時期 :

- 本日発表した 22TB Ultrastar® DC HC570 HDD と 26TB Ultrastar DC HC670 UltraSMR HDD は、現在、特定のハイパースケール顧客向けにサンプル出荷しています。2022 年夏には、DC HC570 HDD の量産出荷と、UltraSMR HDD の特定顧客向けに出荷を開始する予定です。
- [Ultrastar Data60](#) および [Data102](#) JBOD は、2022 年夏に新しい 22TB CMR Ultrastar HDD を搭載し、ソフトウェア定義型ストレージの耐久性とデータ信頼性を高めるために最適化されたプラットフォームで業界最高のストレージ密度を提供します。
- ウエスタンデジタルは、OptiNAND の革新性を HDD ポートフォリオ全体に拡張し、スマートビデオ/監視向けの 22TB [WD Purple® Pro](#) HDD、NAS ソリューション向けの [WD Red® Pro](#)

HDD、大企業や中小企業を顧客とするシステムインテグレーターやリセラー向けの [WD Gold®](#) HDD を提供します。これらのドライブは、2022 年夏に販売開始する予定です。

参考資料 (英文)

ブログ: [What's Next: Western Digital Unveils Its Mission to Unlock the Potential of Data](#)

Media Kit: [What's Next 2022 – Ultrastar 22TB CMR & 26TB UltraSMR HDDs](#)

■ ウェスタンデジタルについて

ウェスタンデジタルは、データを活用し、データの持つポテンシャルを解き放つという使命を担っています。フラッシュと HDD において、メモリーテクノロジーの進歩に支えられ、私たちはブレイクスルー・イノベーションと強力なデータストレージ・ソリューションを生み出し、その願いを実現できるようにします。そして私たちの価値観の核心として、切迫する気候変動に立ち向かうために、Science Based Targets イニシアチブにより承認された壮大で高い炭素削減目標に一丸となって取り組んでいきます。ウェスタンデジタルおよび Western Digital®, SanDisk®, WD®ブランドの詳細については、<https://www.westerndigital.com/ja-jp> をご覧ください。

1. 1 テラバイト(TB) = 1 兆バイト。1 ペタバイト(PB)=1000TB。実際に利用できる容量は動作環境によりこれより少なくなります。

© 2022 Western Digital Corporation or its affiliates. All rights reserved.

Western Digital, the Western Digital design, the Western Digital logo, OptiNAND, Ultrastar, WD Red, WD Purple, WD Gold, and ArmorCache are registered trademarks or trademarks of Western Digital Corporation or its affiliates in the U.S. and/or other countries. All other marks are the property of their respective owners. Product specifications subject to change without notice. Pictures shown may vary from actual products. Not all products will be available in all regions of the world.

Forward-Looking Statements

This news release contains certain forward-looking statements, including statements regarding expectations for the available uses and applications for the company's products; expectations for the availability and performance of the company's products, and the development of future products; and expectations for demand and market trends. There are a number of risks and uncertainties that may cause these forward-looking statements to be inaccurate including, among others: future responses to and effects of the COVID-19 pandemic; volatility in global economic conditions; impact of business and market conditions; impact of competitive products and pricing; our development and introduction of products based on new technologies and expansion into new data storage markets; risks associated with cost saving initiatives, restructurings, acquisitions, divestitures, mergers, joint ventures and our strategic relationships; difficulties or delays in manufacturing or other supply chain disruptions; hiring and retention of key employees; our substantial level of debt and other financial obligations; changes to our relationships with key customers; disruptions in operations from cyberattacks or other system security risks; actions by competitors; risks associated with compliance with changing legal and regulatory requirements and the outcome of legal proceedings; and other risks and uncertainties listed in the company's filings with the Securities and Exchange Commission, including the company's most recently filed periodic report, to which your attention is directed. You should not place undue

reliance on these forward-looking statements, which speak only as of the date hereof, and the company undertakes no obligation to update these forward-looking statements to reflect subsequent events or circumstances.

<本件に関する報道関係の方のお問い合わせ>

ウエスタンデジタル 製品広報

鈴木 TEL: 0466-98-4044 / 080-4425-6743

北嶋 TEL: 03-4334-7118

E-mail : Japan.PR@wdc.com